申込不要 入場無料

••••• 主催••••• 生活保護問題対策全国会議 ••••後援••••• 公正な税制を求める市民連絡会

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビ ル3号館7階あかり法律事務所 弁護士小久保哲郎 (電話 06-6363-3310)

●日時

7月4日(土) 13:00~(12:30受付開始)

●会場

日司連ホール

日本司法書士会連合会館 地下1階

(東京都新宿区本塩町9番地3) 「四ッ谷」駅徒歩5分

生活保護問題対策全国会議結成8周年記念集会

'生活保護バッシング"を乗り越えて くりだそう 真の福祉国家を!

2012年の「生活保護バッシング」を経て、2013年から今 年にかけて、史上最大規模の生活扶助基準引き下げや生活保 護法「改正」、住宅扶助基準や冬季加算の削減が相次いでい ます。

一方、生活扶助基準の引き下げに対しては、2万件を超え る不服申立てがなされ、22道府県で700人を超える原告が 裁判に立ち上がるなど、生活保護利用当事者による運動も前 代未聞の規模で広がっています。

いわば時代の転換点にある今、日本を真の福祉国家に作り 直していくために、私たちは何をすれば良いのでしょうか? 福祉国家として有名なスウェーデン在住の研究者をお招 きし、運動経験豊富なパネリストの皆さんと一緒に考えた

●特別報告

いと思います。

「住宅扶助基準引き下げに 現場でどう対抗するか」

小久保哲郎 (弁護士·当会議事務局長)·

●基調講演

「スウェーデンの福祉に見る普遍主義と 社会権~誰でも いつでも どこでも」

.. 訓覇法子さん (日本福祉大学教授) ..

【プロフィール:】ストックホルム大学社会福祉学部博士課程修了(Ph.D.)。現在、日本福祉大学福祉経営学部・ 医療・福祉マネジメント研究科教授。専門は社会政策、比較福祉論。主な日本語著書:『実践としての・科学として の社会福祉:現代比較社会福祉論』『アプローチとしての福祉社会システム論』法律文化社。

●パネルディスカッション

「スウェーデンに何を学び、 日本でどう活かすか」

コーディネーター 尾藤廣喜 (弁護士・当会議代表幹事)

パネリスト 辻清二さん(全国生活と健康を守る会連合会副会長)

藤井克徳さん(日本障害者協議会(JD)代表)

大塚敏夫さん(労働者福祉中央協議会事務局長) 訓覇法子さん

※この記念集会は、

「ソーシャル・ジャスティス基金」 の助成により、開催いたします。